

青葉区民まつり(平成20年11月3日開催)



宮城地区まつり(平成20年10月26日開催)



町内会長研修会(平成20年11月12日開催)



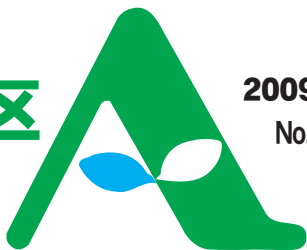
作並湯の駅ラ サンタ(平成20年10月19日オープン)

青葉区民まつり・宮城地区まつり・町内会長研修会・作並湯の駅ラ サンタ

平成20年度  
青葉区連合町内会長協議会

区連協だより

青葉区



2009.3  
No.21

〔事務局〕

〒980-8701  
仙台市青葉区上杉一丁目5番1号  
青葉区まちづくり推進課内  
Tel.225-7211 内線6131~2



青葉区の概要

面積(km <sup>2</sup> )	301	( 260)
人口(人)	284,022	(66,455)
男(人)	136,282	(31,871)
女(人)	147,740	(34,584)
世帯数(戸)	138,757	(23,168)
町内会数	512	(73)
うち区連協加入	489	(69)
( )は宮城総合支所管内で再掲		
平成21年2月1日現在		
(町内会数は平成20年6月1日現在)		

回  
覧




## 地域で災害時の支援体制の確立

青葉区連合町内会長協議会

会長 武田 葛夫



昭和五十三年六月十二日に発生した、宮城県沖地震から三十二年、これまでの発生間隔からみても、かなり高い確率で宮城県沖を震源とする、大規模地震災害が起きる可能性のある時期にあります。

仙台市は大きな災害が発生したとき、高齢者や障害のある方など、避難に時間がかかったり、自力で避難が出来ない人々を支援するため、地域で備える災害時要援護者支援の手引きを作成し、地域の取り組みを基に支援体制をつくり、町内会(自主防災組織)・民生委員・地区社会福祉協議会など連携を密にし、地域全体で支援していく仕組み作りを、民生委員が主体となつて進めています。

他の都市では窓口で要支援の希望をする人は、申請書を市役所に提出、その情報に基づいて、市で名簿を作成し、地域で支援にあたる夫々の組織に提供しているところもあります。

いずれにしても大災害時には、今までの事例にもあるように、町内のお互い同士で助け合うことで、命が守られる大きな成果を挙げています。

このような危機管理が必要な時期こそ、町内運動の原点である、向こう三軒両隣と昔から言い伝えられる、互助精神と連帯意識の高揚が必要であります。

大災害時には自分たちの力で身の安全を確保すると同時に、町内会を始め夫々の組織の全力を挙げて、一人の犠牲者も出さないような支援体制の確立を願います。区連協としては会員皆様のご要望を戴きながら、青葉区政との友好な関係を維持してまいりますので、今後とも皆様のご指導・鞭撻をお願い申し上げます。

## 地域の元気の実現に向けて

青葉区長 瀬戸 和良



青葉区連合町内会長協議会の皆様には、市政並びに青葉区政の各般にわたりご支援、ご協力をいただき心から御礼申し上げます。また、地域の発展と住みよいまちづくりの日夜、ご尽力いただいております各町内会長さんをはじめ、地域の皆様に対し心から敬意を表する次第でございます。

さて、この四月一日、本市は市制施行百二十年の節目を迎えます。現在、少子高齢化が進行している中であつて、近い将来には本市でも人口減少期に突入するというデータが発表されました。これら市政を取り巻く環境の変化を的確に捉え将来をしっかりと見据えて、活力ある都市の実現に向けて施策を展開してまいります。

中でも、地域コミュニティの活性化につきましては、市政の大きな柱の一つと位置づけ、昨年三月に「コミュニティビジョン」を策定し、その具現化に向けて全庁的に取り組んでおります。時代の変化に伴って、地域が抱える課題は多様化するともに困難度も増してきており、その解決に向けた行政の役割も増大している今、地域の皆様と課題を共有し、協働して取り組んでまいりたいと考えております。青葉区役所といたしましても、地域に密着した窓口として、ビジョンに掲げる施策の実現に力を尽くしてまいります。

地域の元気があつてこそ都市の持続的発展が可能となります。皆様におかれましても、地域の活性化に向けて、一層のご尽力をお願いいたしますと存じます。今後とも、市政、区政への特段のご支援・協力をお願い申し上げます。

## 市政功労者の表彰

市政施行百十九周年記念式

市政の発展に功績のあつた方々の表彰式が、七月七日仙台国際センターで開催され、青葉区連協からは、畑強氏(広瀬地区連合町内会長)が、町内会関係では、鶴戸満雄氏(米ヶ袋町内会長)が表彰されました。

## 町内会役員永年勤続表彰

町内会で永年にわたり活躍されてきた方々の表彰式が、十一月十七日江陽グランドホテルで開催されました。(敬称略)

### 町内会長特別表彰

泉成信(北仙台地区・大山団地町内会)  
常陸角治(国見地区・菊田町内会)

### 町内会長勤続20年表彰

堀江昭(上杉地区・錦町チサン町内会)  
小岩勝郎(荒巻地区・清山苑荒巻ハイッ町内会)

### 町内会長10年以上勤続退任表彰

高橋武雄(上杉地区・北なごむ町内会)  
遠藤榮一(荒巻地区・葉山町内会)  
我妻壽雄(中山地区・中山中央町内会)  
大越芳春(通町地区・北八わかば町内会)  
高砂総治(八幡地区・澱町むつみ会)  
高橋信夫(落合栗生地区・落合東町内会)  
庄子幸一(落合栗生地区・栗生五丁目町内会)

### 町内会長勤続10年表彰

鶴戸満雄(片平地区・米ヶ袋町内会)  
菅井昇(台原北部地区・住善会)  
須藤好敏(木町通地区・春日町会)  
原田昭男(国見地区・国見六丁目パーク町内会)

### 町内会役員特別表彰

貝沼邦夫(中江地区・西中江町内会)  
栗林和男(小松島地区・新堤町内会)

### 町内会役員勤続10年表彰

受賞者 八十二名

### 町内会長5年以上勤続退任表彰(区長表彰)

受賞者 六名

## 仙台市総合防災訓練に参加して

### 立町地区における防災訓練

立町地区町内会連合会 会長 菅原 甚左衛門

宮城県沖地震から三十年が経ち、恐怖の再来にかなりの人達が不安を感じているようだ。

政府の地震調査研究推進本部の調査によると、宮城県沖地震は一七九三年以降現在まで二百年間余りに六回発生し、その発生間隔は短くて26・3年から長くて42・4年、平均すると37・1年で、今後三十年以内に発生する確率は99%とのことだ。数字を見ると、緊迫感が迫ってくる。

さて、立町地区では平成十九年十一月に西公園を会場として、青葉消防署片平出張所の指導のもと、立町小学校、第二中学校を含めた地域全体の防災訓練を実施した。そして翌年の平成二十年六月十二日の「市民防災の日」には、立町小学校と国際センター西側広場の二つの会場で仙台市総合防災訓練が開催された。仙台市主催の訓練で、青葉区が重点地区であったため、大規模なものとなった。

仙台市や青葉区、消防、警察、自衛隊、医療機関、ライフラインの復旧と確保のための各組織や企業、そして町内会や立町地区関係団体、小・中学校、大学などの学校関係、地元消防団や婦人防火クラブなど多彩な団体が参加した。訓練内容も応急手当、救出や搬送、炊き出し、消火、通信などの基本的な訓練はもとより、変り種としては遺体検視や安置の訓練などがあり、肌理の細かいものだった。特に目立ったものに外国語サービスで外国人被災者への安否確認や情報提供があり、仙台の国際化を目的としたものだった。

立町地区全体としての二年連続の防災訓練は貴重な体験であり関係機関に感謝申し上げたい。そして個人へ帰する問題ですが、住宅の耐震化や家具の転倒防止などのハード面の対策と共に、近隣との情報交換やコミュニケーション作りなどソフト面の対策も肝要であろう。



## 町内会紹介 新連合町内会の発足に向けて

広瀬地区連合町内会 会長 畑 強

「広瀬地区」は、多くの学校の校歌にも詠われている「広瀬川」と、藩山やサイカチ沼などの豊かな自然に囲まれているとともに、当地区の「愛子」は市基本計画に「本市西部の中心拠点と位置付けられ、当連合町内会の人口も昨年から一千人増加し、一万九千九百人を超えるなど都市化が進んでいます。」

また、JR仙山線愛子駅を中心に、総合支所、文化センター・図書館、総合グラウンドや昨年オープンした日本最大の水平型プラネタリウムがある新天文台など公共施設にも恵まれている地域であります。当連合町内会は、十五単位町内会会員数五千四百世帯で組織し、①町内会相互の親睦②地域の活性化③住民福祉の向上④安全・安心の街づくりなどを目的に、関係機関等との連携を図り、住民の目線に立った様々な事業を展開しています。

大きな事業の一つが、全町内会長が一堂に会して協議する「定例会（毎月第二木曜日開催）であり、地域の現況や住民ニーズの把握に努めるなど、情報の共有化を図り、地域の発展に資するようその対応策を協議するなど、目的達成のため奮闘しています。新たに、今年度から「コミュニティ活性化モデル事業」が「錦ヶ丘地区及びその周辺地域」を対象に実施中であり、「新たなふるさとづくり」に向けての第一歩がスタートしました（事業名は「マイホームタウン錦ヶ丘ネット」です）。

加えて、愛子小学校の四月開校（広瀬小学校から分離）と同時に、新連合町内会（当連合町内会から分離）の発足に向けての環境整備に取り組んでいます。最後に、私の初夢（実は、毎年夢見ています）を紹介させていただきます。それは、「広瀬区」の誕生です。



## 新任町内会長研修会

六月二十三日、青葉区役所において、新しく町内会長に就任された方々を対象とした研修会を開催しました。

新任町内会長百九名のうち、五十八名の参加があり、当協議会で作成した「町内会活動の手引き」を参考に、青葉区の概要や地域活動に密着した各種制度について、青葉区各担当課長から説明がありました。

## 連合町内会長移動研修会

十月三十日、宮城総合支所において、連合町内会長を対象とした研修会を開催しました。二十名の連合町内会長が参加の下、宮城県環境教育リーダーの興松（おきまつ）氏を講師に迎え、「地球温暖化」かけがえのない美しい地球を守ろう」と題して研修しました。

## 町内会長研修会

十一月十二日、江陽グラウンドホテルにおいて、区内の全町内会長を対象に、研修会を開催しました。

町内会長三百二十六名の参加の下、仙台市の危機管理体制や、五橋地区連合町内会の北松会長から取組み事例について講演されました。また、災害時要援護者支援の仕組みづくりについて、消防局と健康福祉局から説明がありました。

## 町内会会員研修会

十二月二日、エルパーク仙台五階セミナーホールにおいて、町内会の会員を対象に研修会を開催しました。

仙台市健康福祉局保険年金課長を講師に「仙台市の国保の特定健診・保健指導」について講演があり、参加された九十八名の会員は、生活に直接かわかることで、講師の話に熱心に耳を傾けていました。



仙台市青葉区連合町内会長協議会会員名簿

(平成20年11月1日現在)

Table with 4 columns: No., 役職名, 氏名, 連合会名. Rows 1-23.

Table with 4 columns: No., 氏名, 連合会名. Rows 24-36.

※計報 去る十二月一日、木町通学区連合町内会長の奥山藤七様が逝去されました。

平成二十年度 地域懇談会

「地域懇談会」は地域の様々な問題について、地域と行政が話し合う会議です。

町内会長バッジについて

町内会長が交代した場合は、事務の引継ぎに併せて町内会長バッジの引継ぎもお願いいたします。

青葉区連協の主な活動

Table listing activities from平成20年 to平成21年, including meetings and events.

編集後記

平成元年に創刊号を発行して以来、今回で第二十一号となりました。この間、原稿を執筆していただいた方々や、編集に携われた方々に改めて敬意を表し、感謝を申し上げます。

このごみの減量化は市の重点施策の一つであり、「杜の都仙台」の環境保全のためにも私たち市民一人ひとりの責務でもあります。

なお、私も編集委員も本紙が、皆さんの期待に沿う、意義のある区連協だよりとなるよう努めてまいりますので、重ねてご協力をお願いいたします。

(編集委員 大友・畑・那須・山口)